

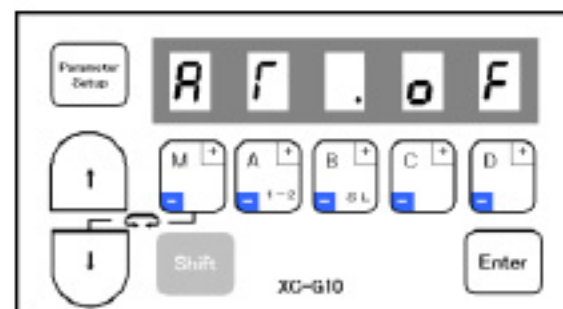
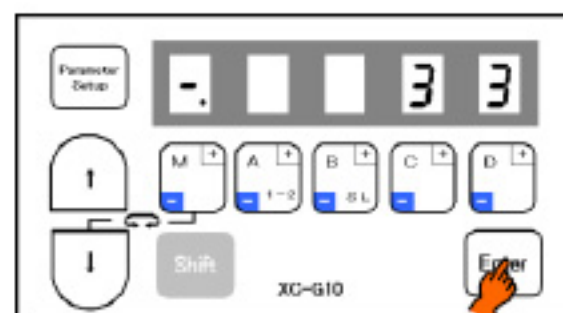
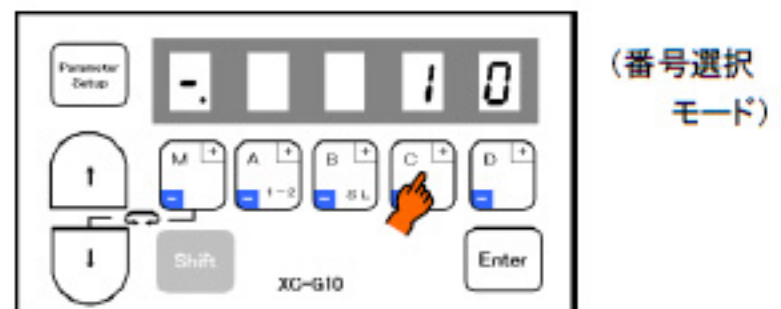
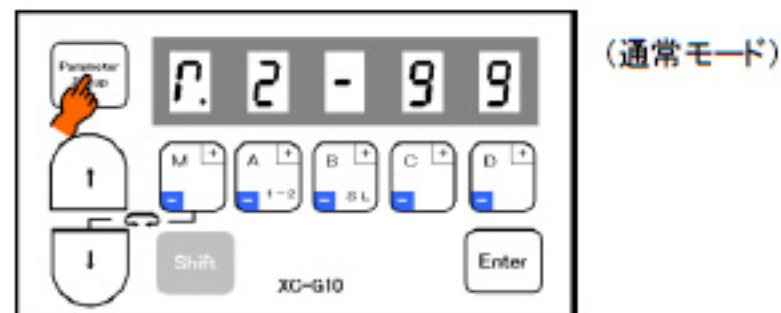


直接番号呼び出し機能 (通常モードからプログラムモード機能項目への直接切り替え方法)

[基本手順]



- ① 通常モードから、**Parameter Setup** を押して、番号選択モードに切り換えます。
- ② (1000の位) (100の位) (10の位) (1の位)
 のキーを押して、目的の機能項目の番号を表示させます。
 (上記「+/-」キーを「-」で機能させたい場合は、**Shift** を押しながら  を押します。)
- ③ 目的の機能項目の番号を表示させたら、**Enter** を押します。
 (この例では、33番を呼び出します。)
- ④ 機能項目呼び出し完了です。
 (この例では、機能名[AT.]を呼び出しました。)



13 機能一覧

機能名	機能	番号
H.	最高速度	0000
L.	低速速度	0001
⋮	⋮	⋮
SEL	各軸の安全速度への段階的減速	0009
AT.	自動操作	0033
TL.	急切り禁止番号	0034
TLS.	定針縫いで急切りに一旦停止	0035

[その他/注意事項]

- 通常モードに戻るには、**Parameter Setup** を押します。
 [機能項目] → [番号選択モード] → [通常モード] の順に戻ります。
- 各機能項目で、設定変更後は、**Enter** を押してください。
 その際、表示LEDが点滅し、変更を確定後に [番号選択モード] に切り替わります。
 (**Enter** を押さないで通常モードに戻ると、変更はキャンセルされるので注意してください。)
- 存在しない機能番号を表示させた場合は、表示LEDが点滅します。存在する選択番号に変更してください。
- **Parameter Setup** を押して [番号選択モード] にしてから  キーや  キーを押すことで、下記のように番号指定の範囲を限定することができます。

①各モードごと (P,A,B,C...) の番号選択



②全モードの番号選択



※次ページの状態遷移図も参照ください。

状態遷移図（直接番号呼び出し操作）

